

養育費の電話相談を受け付けます

●ひとり親家庭等就業・自立支援センター
母子家庭の母や父子家庭の父、離婚協議中のかたを対象に、養育費の電話相談を受け付けています。
時間 午前9時～午後4時
問い合わせ 福岡県ひとり親家庭等就業・自立支援センター
☎092・584・3931

マリノフェスタin勝浦浜 参加者募集

●福津市郷育推進課
夏の勝浦浜でマリノスポーツを体験してみませんか。
日時 6月25日(土) 午前8時30分～午後1時
場所 勝浦浜海洋スポーツセンター
体験マリノスポーツ カヌー、OPヨット、ビーチコーミング、クルージングなどを予定
対象 小・中学生
定員 先着100人
参加費 一人千円
持参品 水着、上着、帽子(あごひもがあるもの)、濡れてもよい運動靴、タオル、水筒など

環境審議会委員を募集します

●福津市つみがめ課
主な審議内容 環境保全及び創造に関する事項の調査・審議、環境基本計画に基づく施策の取組みの評価など。
応募資格 市内に在住または在勤している20歳以上の人で同一の附属機関において、通算して6年を超えない人。兼ねている附属機関の数が4以内の人。
報酬 会議1回につき4800円
応募期限 6月15日(水)

※郵便の場合は当日消印有効
論文などの提出先 〒811-3293 (住所不要) 市総務課(福岡庁舎) ☎43・8196
募集人数 3人以内(応募多数のときは選考し、応募者全員に結果を通知します。)
応募方法 400字詰め原稿用紙2枚程度の小論文に、住所、氏名、性別、生年月日、電話番号を明記のうえ、提出してください。

論文テーマ 福津市の環境保全について
委員委嘱期間 2年以内
開催頻度 年3回程度
託児 要予約。生後6か月～未就学児。こども一人につき、300円。
問い合わせ 市つみがめ課(津屋崎庁舎) ☎52・4953



受付方法 6月1日(水)から受付開始。郵便番号、住所、参加者名、年齢(学年)、性別、保護者名、電話番号を明記し、メールで申し込み※定員に達した場合は市公式ホームページでお知らせします。
受付、問い合わせ 勝浦浜海洋スポーツセンター E-mail: katsuura-kaiyo@ily.ocn.ne.jp
食生活改善推進員養成セミナー受講生募集
●福津市いきいき健康課
食生活改善推進員になるため

の養成講座です。健康を担うかなめは「食」です。食生活改善推進会はそのための知識習得や料理実習など毎月学習します。そして学んだことを子どもから高齢者まで広範囲のかたがた伝えるために活動し、市民の健康作りをサポートします。
日時 ①6月21日(火)②7月14日(木)③9月6日(火)④10月25日(火)⑤11月8日(火)⑥平成29年1月27日(金)⑦平成29年2月21日(火)⑧平成29年3月10日(金)の全8回
内容 食生活を中心にした健康づくりに関する講義、実習

場所 ふくとびあ
対象 市内在住の人※原則として全回出席できる人
定員 先着30人
受講料 3千円(テキスト代と調理材料費含む)
受付期限 6月8日(水)
受付、問い合わせ いきいき健康課(ふくとびあ) ☎34・3351
「女性研修の翼」団員募集
●福岡県男女共同参画推進課
地域や企業等で積極的な活動を行っている女性を海外に派遣

してあります。詳しくは問い合わせください。
研修会 ノルウェー
期間 11月6日(日)～11月12日(土) ※事前、事後の研修があります。

日(土) ※事前、事後の研修があります。
対象 県内に在住し、平成28年4月1日現在20歳以上65歳以下

の女性(20人) ※書類選考、面接選考有り
費用 30万円程度
受付期限 6月10日(金)

受付 市男女共同参画推進室(福岡庁舎) 窓口で受け付け
問い合わせ 県男女共同参画推進課 ☎092・643・3391

情報広場

後期高齢者医療制度に加入している皆さんへ○福津市保険年金医療課

◇平成28年度及び平成29年度の保険料率が決まりました。

	平成26・27年度	平成28・29年度	増減
均等割額	56,584円	56,085円	499円減
所得割率	11.47%	11.17%	0.30ポイント減
賦課限度額	57万円	57万円	据え置き

※後期高齢者医療制度の保険料率は、2年ごとに改定されます。

◇保険料額の算出方法
個人ごとの保険料額は、加入者全員が同じ金額を負担する「均等割額」と、個人ごとの総所得金額等(※注1)に応じて負担する「所得割額」との合計になります。

保険料額 (年額)	=	均等割額 56,085円	+	所得割額 (総所得金額等-33万円) ×11.17%(所得割率)
--------------	---	-----------------	---	--

注1 「総所得金額等」とは、前年中の「公的年金等収入-公的年金等控除」、「給与収入-給与所得控除」、「事業収入-必要経費」等の合計額で、各種所得控除前の金額です。

◇平成28年度の保険料軽減措置
○世帯(※注2)の所得額等に応じて、均等割額が軽減されます。

均等割額軽減割合	軽減後の均等割額(年額)	軽減の基準(同一世帯内の被保険者及び世帯主の軽減対象所得金額(※注3)の合計額で判定)
9割軽減	5,608円	[33万円以下]かつ「被保険者全員が年金収入80万円以下で、その他の所得がない」
8.5割軽減	8,412円	33万円以下
5割軽減	28,042円	[33万円+26万5千円×被保険者数]以下(※注4)
2割軽減	44,868円	[33万円+48万円×被保険者数]以下(※注4)

※注2 「世帯」とは、4月1日時点の世帯(年度途中で75歳になるかた、県外から転入されたかた等はその時点)が基準です。※注3 「軽減対象所得金額」とは、基本的には総所得金額等と同じですが、公的年金の場合はさらに15万円を控除して計算します。※注4 平成28年度から軽減対象の拡充が実施されています。

○所得の低いかたについては、所得割額が軽減されます。
所得割額を5割軽減 (判定基準) 総所得金額等が91万円以下(※注5)
(※注5) 公的年金のみの場合は、その収入が211万円以下。

○後期高齢者医療制度に加入する前日まで社会保険(※6)の被扶養者だったかた
均等割額が9割軽減されます。(所得割額は、かかりません。) 軽減後の保険料 年額5,608円
(※注6) 社会保険とは、協会けんぽ(全国健康保険協会管掌保険)、組合管掌保険、船員保険、共済組合のことです。国民健康保険、国民健康保険組合は該当しません。

◇保険料額の通知について
保険料額の詳細については、7月に送付予定の「平成28年度後期高齢者医療保険料額決定通知書」でお知らせします。

◇後期高齢者医療被保険者証(保険証)が更新されます
現在の保険証の有効期限は平成28年7月31日(日)です。平成28年8月1日(月)から使える新しい保険証は、7月下旬に郵送します。
問い合わせ 市保険年金医療課医療係 ☎43・8128
後期高齢者医療お問い合わせセンター ☎092・651・3111

情報広場

親子でお米づくりを体験しませんか

●福津市地域振興課

田植え、稲刈りの体験農業を実施します。田植えの後、田植えだごやクリームスイカなどのお楽しみもあります。

田植え 6月19日(日) 午前10時

稲刈り 10月22日(土)を予定

場所 西郷川花園横の水田

対象 4歳以上中学生以下の子どもとその家族(田植え、稲刈りとも参加可能な家族)

定員 先着50組

体験料 家族千円(収穫した玄米約4キログラム付)

受付期限 5月31日(火)

受付、問い合わせ 市地域振興課(津屋崎庁舎) ☎52・495

1

●郷育カレッジ認定講座

「Cookcalだれでも料理教室」
「おいしく・たのしく健康に」
参加者を募集

●福津市食生活改善推進会

理想的な一日の食事摂取量とカロリーを考えて作られたメニューの、調理実習と試食を行います。

日時 6月7日(火) 午前10時～午後1時30分

場所 ふくとびあ

軽自動車税の減免

●福津市税務課

障がいの認定を受けた人が所有する軽自動車や、障がいの認定を受けた家族のために使用する軽自動車などは、障がいの種類・等級により軽自動車税が減免されます。該当するかたは、

納税通知書・障害者手帳・運転者の運転免許証・申請者の印鑑を持参し、市税務課窓口で5月31日(火)までに申請してください。
問い合わせ 市税務課市民税係(福岡庁舎) ☎43・8117

巾2枚、筆記用具

受付期限 5月31日

受付、問い合わせ 市いきいき健康課(ふくとびあ) ☎34・3351

レクリエーション&ダンス教室の参加者を募集

●福津市レクリエーション協会

音楽に合わせて手軽にできる体操やダンス、レクリエーションなどを行います。楽しみながら健康づくりに取り組みませんか。見学することもできます。詳しくはお問い合わせください。

日時 毎週木曜日 午後2時～午後3時30分(6月開始)

場所 福岡体育センター2階

参加費 1回300円

受付、問い合わせ 井上さん ☎42・6699

第5回北部九州地域環境シンポジウム「海・山・里とわたしたち」の参加者を募集

●福津市うみがめ課

光陵高校と水産高校、九州工業大学伊東啓太郎(環境デザイン) 研究所では、持続可能な社会を実現するために環境問題や環境保全について学んでいます。今回はフロリダ大学のマーク・ホステットラー先生を招き、野生生物の保護など生態系保全についての講演が開催されます。また、第4回までのシンポジウ

ムやマーク先生の講演を踏まえ、福津市のこれからの環境づくりについて皆さんと考えていきます。参加無料です。
日時 5月28日(土) 午前10時～午後2時45分

場所 光陵高校

定員 100人

問い合わせ 市うみがめ課(津屋崎庁舎) ☎52・4953



▲昨年のフォーラムの様子

児童手当・児童扶養手当・特別児童扶養手当

●福津市こども課

次に該当するかたは、各種手当を受給できます。所得要件や支給要件などありますので、詳しくはお問い合わせください。

児童手当 中学3年生までの子どもを養育している人

児童扶養手当 離婚、父または母の死亡、拘禁、遺棄などにより、父または母と生計を同じくしていない子どもまたは、父または

母に障がいがある子どもを養育している人(0歳～18歳到達後最初の3月末までの子どもが対象です。ただし、子どもに障がいがある場合は20歳未満)。

特別児童扶養手当 精神または身体に障がいがある20歳未満の子どもを養育している人

受付、問い合わせ 市こども課(福岡庁舎) ☎43・8124

助成対象

- ①福津市または宗像市産の農産物を主材料にしていること
- ②新たに開発する商品であること(既存商品の改良でも可)
- ③同趣旨で他の助成事業の交付を受けていないこと、及び受ける予定がないこと
- ※3つの要件全てを満たしていること

助成内容 助成対象の経費に対して助成金を交付します(上限20万円)。

※詳しくは、むなかた地域農業活性化機構ホームページ(<http://i.majp/>)の募集要項を御確認ください。

受付方法 受付期限までに、必

ボランティアハウス作品展のお知らせ

●ボランティアハウス・ふくま

桜村淑子さん作品展「ちぎり絵〜花ごよみ12ヶ月〜」を催します。

日時 6月2日(木)～6月30日(木) 午前10時～午後6時

問い合わせ ボランティアハウス・ふくま ☎42・9071

ふれあい音楽活動講座 実施団体募集の御案内

●福津市高齢者サービス課

介護予防活動を行う10人以上の任意団体・グループなどを対象に、音楽の特性(呼吸法・口腔体操・楽器演奏・リズム運動等)を用いた機能回復・健康増進プログラムの指導をします。

実施回数と場所 1団体年2回

県営住宅の入居者を募集します

●福岡県営住宅課

県営住宅の入居者を募集します。募集住宅など詳しくは募集案内を御覧ください。

案内配布及び受付期間 6月1日(水)～6月9日(木)

案内配布場所 県庁県営住宅課、県住宅供給公社、市財政課、市総合案内ほか

受付、問い合わせ 県住宅供給公社 ☎092・781・8029

親子でいっしょにヨット教室

●福津市郷育推進課

OP級ヨットという2.3メートル

ふれあい音楽活動講座 実施団体募集の御案内

●福津市高齢者サービス課

介護予防活動を行う10人以上の任意団体・グループなどを対象に、音楽の特性(呼吸法・口腔体操・楽器演奏・リズム運動等)を用いた機能回復・健康増進プログラムの指導をします。

実施回数と場所 1団体年2回

津屋崎千軒なごみのイベント案内

●まちおこしセンター津屋崎千軒なごみ
日本海海戦の日ウオーク
日時 5月27日(金) 午前9時～正午
参加費 100円(保険代)

なごみバザール

日時 6月5日(日) 午前10時～午後3時

ラボケイツー創作紙版画展

幽玄な世界を醸し出します。
日時 6月8日(水)～6月18日(土) 午前9時～午後8時(最終日は午後3時まで)

なごみ歌声喫茶

懐かしい歌をみんなで歌おう。
日時 6月8日(水) 午後2時～午後4時 入場無料

そば打ち教室

十割のそばを手打ちします。有料で試食も有ります。
日時 6月12日(日) 午前9時

「惣菜ランチ・和カフェせんげんや」のイベント案内

「惣菜ランチ・和カフェせんげんや」は、市の保有する津屋崎千軒古民家の運営管理を公募選定し、決定した事業者です。



人形作家クサボン(くさか)さんの人形作り

大切な思い出のある服などを使って、小さな子どもでも簡単にできる人形作りを楽しみましょう。
日時 5月28日(土) 午後1時～午後4時
参加費 3千円(おやつ付き)
定員 15人(要予約)
場所 せんげんや2階
「せんげんやギャラリー」

クサボンのお部屋

服や布地などを使って作ったぬいぐるみや、雑貨などの展示販売を行います。
日時 5月15日(日)～5月28日(土) 午前11時～午後5時
受付、問い合わせ せんげんや ☎52・4234
営業時間 午前10時～午後5時(ランチタイムは午前11時～)
定休日 火曜日
駐車場 津屋崎千軒なごみの駐車場を御利用ください。

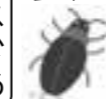


ほたるまつり・ほたる鑑賞会

●ファンタスティックパークスふくつ
ほたるの見頃や、イベント内容はホームページ、フェイスブック等を御覧ください。
ほたる鑑賞会
日時 5月21日(土)～6月19日(日) 午後9時まで照明有

ほたるまつり

日時 6月4日(土)、6月5日(日) 午後4時～午後8時30分
場所 ほたるの里
問い合わせ みずがめの郷金上さん ☎43・8850



福津市観光協会のイベント案内

●福津市観光協会
ふつくるギャラリー展示
柴田圭介写真展「波うつ」です。
期間 6月1日(水)～6月30日(木)
トワイライトコンサート

夕陽の海に、アコースティックバンドCOSMOSが奏でます。

日時 6月4日(土) 午後6時
場所 ビーチハウス(福岡海岸) 入場料 500円(ドリンク付き)
旧(ふる)き町屋を訪ねて 津屋崎千軒をあるく
塩で栄えた津屋崎に残る古き町屋をのぞいてみませんか。
日時 6月11日(土) 午前10時～正午
参加費 300円(保険代等)
問い合わせ 市観光協会 ☎42・9988

藍の家日記

津屋崎千軒民俗館「藍の家」では、イベントや展示会などを開催しています。

◆和紙と灯りとトンボ玉◆

トンボ玉作りの実演もあります。

日時 5月17日(火)～5月25日(水)

◆シボリコミュニティ福岡 作品展◆

作品の販売、藍染めの体験も行います。

販売日時 6月1日(水)～6月7日(火)※1日は12:00から、7日は15:00まで

体験日時 6月2日(木)、6月4日(土)10:00～

内容 Tシャツ、バンダナ、スカーフなどの藍染め(要予約、要材料費)

◆松崎博彦コンサート◆

フォークバンドsamで活躍中の松崎博彦さんのソロコンサート。

日時 6月4日(土)18:00～

◆藍染め体験◆

藍の美しい紋様を表現しましょう。材料費は1,000円(要予約)

※ビニール手袋、エプロン等を御持参ください。

日時 6月14日(火)、6月26日(日)10:00～12:00

◆藍の家放送局◆

楽しいトークと軽やかな音楽で心身ともにリフレッシュしませんか。

日時 6月19日(日)13:00～15:00

- 受付、問い合わせ 津屋崎千軒民俗館藍の家 ☎FAX52・0605
- 開館時間 10:00～16:00 (日曜日は10:00～17:00)

わかたけ広場キャンプ場の受け付けを開始

●福津市中央公民館
キャンプ場を利用しませんか。
開設期間 7月1日(金)～8月31日(水) ※毎週月曜日(祝日の場合は翌日)と8月13日(土)～8月15日(月)は休み。
受付 6月1日(水)から ※来館者優先です。
受付、問い合わせ 市中央公民館 ☎43・2100

夕陽館のイベント案内

●潮湯の里 夕陽館
水彩画展示会
市観光協会専属絵師、堀出太一さんの作品展を行います。

日時 6月1日(水)～6月27日(月)

夕陽館落語寄席

真打、林家きく磨独演会を開催します。10周年記念の催しもお楽しみに。前売券がお得です。
日時 6月12日(日) 午後0時30分開場、午後1時開演
参加費 前売り券700円、当日券千円(入館料込み)
問い合わせ 潮湯の里夕陽館 ☎52・3353

訂正とお詫び

広報ふくつ5月1日号7ページ「地域への感謝の気持ち」の写真説明文が間違っていました。正しくは小山市長です。訂正してお詫びします。
問い合わせ 市広報秘書課 ☎43・8113

市の情報

ホームページやフェイスブックでも市の情報を発信しています。ぜひ御覧ください。カメラ付き携帯電話などで下のQRコードを読み取ると、簡単です。

市公式ホームページ
http://www.city.fukutsu.lg.jp



携帯電話版市公式ホームページ
http://www.city.fukutsu.lg.jp/mob/



市公式 Facebook
https://www.facebook.com/fukutsu.city



広報紙への問い合わせ

市広報秘書課(福岡庁舎) ☎43・8113
FAX 43・3168
メール info@city.fukutsu.lg.jp

市の木と花

市制10周年の記念として平成27年1月に市の木、市の花を制定しました。



松 あんずの花 菜の花

編集後記

郷育かわら版で紹介した平成28年度郷育カレッジは、7月の開講に向け準備をしています。地域の魅力を楽しむ学んでほしいと願い、運営委員さんと講座メニューを考えました。あたりまえの風景の中に、自慢したくなる歴史や残したい自然がたくさんあります。知ること愛着が湧き、守りたくなる。郷育カレッジでの学びは小さな一歩かもしれませんが、地域を愛する大きな一歩へつながると信じています。 来福

熊本地震が発生して今日で2週間です。連日報道される被災地の様子が胸が痛みます。市で義援金と支援物資を募ったところ、たくさんの支援がありました。市民の皆さんの厚意に温かい気持ちになると同時に、このような情報を広報紙やホームページを通じて伝えていくことの大切さを改めて感じました。この広報紙が発行される頃には少しでも被災地の皆さんの笑顔が戻っていることを願っています。 松尾